

# 歴史と文化が薫る日本一の山城の城下町「竹田」へようこそ



兵庫県「朝来市」のシンボル 雲海に浮かぶ竹田城跡

別名「虎隊(とらふす)城」と呼ばれた竹田城は南北400m、東西100mの規模です。天守台の標高は353.7m。  
関ヶ原の戦い後、廢城となりましたが、堂々たる石垣は今も見る人を圧倒します。映画「天と地と」のロケが行われたことでも有名です。秋から春にかけての早朝は美しい雲海が見られます。(国指定史跡)  
但馬守護でありました山名持豊(後の山名宗全)が室町時代中期の1400年代中盤に築城したとされています。平成18年には「日本100名城」に選ばれました。  
竹田城の石垣の積み方は、織田信長の安土城と同じ技術で、自然の石を石の声を聞きながら積み重ねられる近江穴太(あいう)衆の手による穴太流石積み技法が用いられています。野面積みで、石材は現地のほか山麓付近から集められたものと考えられ、花崗岩で最大のものは5tと推測されています。その石垣は400年を経た現在でも当時の偉容をそのままに誇っています。

## 情報館 天空の城

電話 079-674-2120

館内では、竹田城跡や城下町「竹田」を紹介する竹田城シアター、竹田城跡の石垣を原寸大で再現した「算木積みジオラマ」、「竹田城跡鳥瞰模型」をご覧いただけます。他に竹田城の歴史を紹介したグラフィックパネル、四季の写真など。

市内おすすめスポットなどの観光情報は目的に応じた観光スポットを探せる「情報検索コーナー」をご利用ください。

竹田城跡グッズの販売コーナーもあります。

開館時間 9:00~17:00  
休館日 年末年始



## 町なみ散策周遊ルート

(南北約1Kmにわたり、統一された軒先が続きます)

城下町として発展してきた地区の特徴として、現在もクラック状の道路が残っています。遠望の山並み、土塀、格子、緩やかに曲がった道路、軒先が揃った竹田の町なみ、こういった風景が竹田の魅力です。

一般に加都石と呼ばれる茶色味がかった石積みは竹田城をはじめ、町中いたるところで目にする竹田地区の特徴です。うだつがあげられている建物、伝統的な商家の建物が多く残っています。

JR竹田駅の前の道路が旧街道で、線路と並行して古い町並みが続いています。大正年間までは、旅館、料理屋、茶屋などの商店が軒を並べ、家具を業とする店も多くありましたが、今では、町特産の竹田家具の店と漆器や仏壇屋以外の店はほとんどなくなってしまいました。

駅周辺やJR西側の寺町通りを中心とした散策コース、カメラスポットをまとめた散策ルートを紹介いたします。

町の中にある「石」で作られた橋や地蔵尊などを巡ります。



### ●寺町と駅周辺ルート

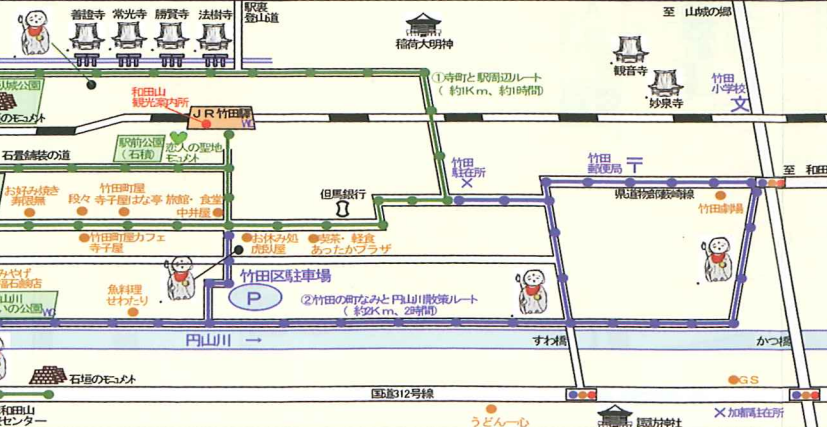
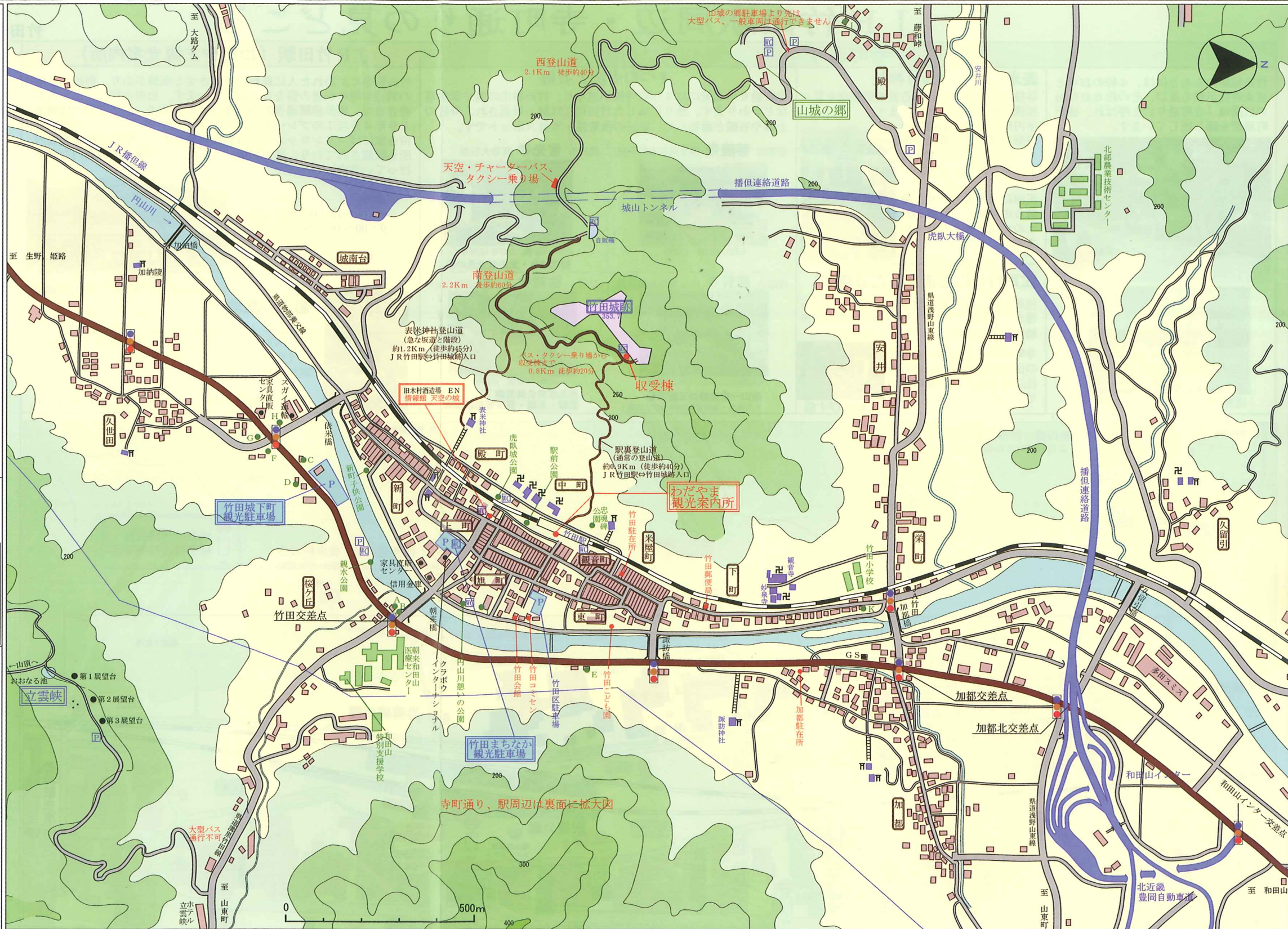
(約1Km、約1時間)  
寺町通り、表米神社、駅周辺の町なみを巡る散策コースです。

竹田の歴史と落ち着いた雰囲気を楽しめます。どこか懐かしい風景が、大正年間の繁栄を思い起こさせます。

### ●竹田の町なみと円山川散策ルート

(約2Km、2時間)  
南北に縦断する県道物部養父線と円山川沿いの道路を散策しながら、竹田の町を一周するコースです。

円山川沿いの堤防には桜が植樹され、健康づくりや住民の憩いの散策道路として利用されています。



## 祭り暦 ~竹田を彩る祭り~

竹田地区にはたくさんの祭り、行事があります。春にはお城祭り、桜まつり、7月の愛宕の松明、10月の竹田秋祭りなど。

「わだやま竹田」お城まつり (3年に一度、4月上旬)

平成12年から開催され、目玉は、参加者自らが紙で作成した手作り甲冑を纏い練り歩く武者行列と山名軍と赤松軍による合戦。うまいもん市場など趣向を凝らしたお祭りです。



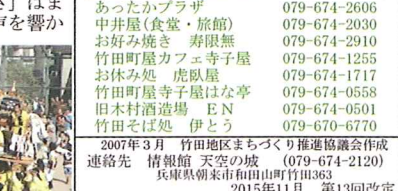
立雲映まつり/朝来山 (4月上旬~中旬)

標高756メートルの朝来山の中腹にあり、点在する無数の奇岩・巨岩のなかを二千本ともいわれるソメイヨシノと山桜が時期を違えて咲き誇り、但馬吉野とも呼ばれます。



愛宕神社松明祭/朝来橋下流 (7月23日)

約240年前に竹田地区を襲った大火災以降、愛宕権現に信仰の誠を捧げ、高さ6mの松明を円山川右岸に並べて、火事災難の無事を祈禱している竹田の火祭りです。



竹田まつり (10月の体育の日前の土・日曜日)

大小20数台の「やっさ」と呼ばれる屋台が練り出し、その美しさと勇壮さでは県北一と言われる竹田の秋まつり。  
夜になると、祭はクライマックス。太鼓打ちと音頭取りを乗せ、照明をつけてライトアップした「やっさ」はまばゆいばかり。威勢よくかけ声を響かせ、目抜き通りいっばいに竹田の町内を練りまわします。

2007年3月 竹田地区まちづくり推進協議会作成  
連絡先 情報館 天空の城 (079-674-2120)  
兵庫県朝来市和山町竹田363  
2015年11月 第13回改定

## 食事処、休憩

A すし永楽	079-674-0563
B 喫茶りっらん	079-674-2621
C 喫茶かしむら	079-674-2545
D 喫茶ラベ	079-674-0531
E うどん一心	079-674-0086
F 焼肉の竹田屋	079-674-0464
G 焼肉の竹田久世店	079-674-0666
H 弁当屋「くうちゃん」	079-674-1770
I せむらひ	079-674-1717
J 残留待 (ダルマ)	079-674-0281
K 竹田劇場	079-674-0076
あったかプラザ	079-674-2606
中井屋(食堂・旅館)	079-674-2030
お好み焼き 寿限無	079-674-2910
竹田町屋カフェ 寺子屋	079-674-1255
お休み処 虎臥屋	079-674-1717
竹田町屋 寺子屋はな亭	079-674-0558
旧木村酒造場 EN	079-674-0501
竹田そば処 伊とう	079-670-6770

# J R竹田駅周辺・寺町通りの見どころ

竹田全体の地図と街歩きコースの紹介は裏面にあります。

## 寺町通り

竹田城跡のふもとには、4軒のお寺と表米神社が建ち並び、その約600mの区間は「寺町通り」と呼ばれ、城下町風情を醸し出しています。



### 表米(ひょうまい)神社

格技を好んだといわれる表米宿弥命を祀り相撲棧敷が設けられています。半円形に六段の石積み半円形石積段型棧敷は全国でも珍しく、県の文化財に指定されています。

正面には舞臺もあり、歌舞伎の見物などに使われたのではと考えられています。

### 江戸時代に建造された石橋

但馬には、江戸期に建造されたとされる石橋が7つあり、そのうちの5つがこの竹田地区にあります。

寺町通りにある四つのお寺の山門前石橋とこんぴら神社にある旧えびす橋の5つです。



### 4つの寺院と石橋

寺町通りの北側には4つの寺院が連なり、竹田城主の墓や供養塔などがあります。通りに面した竹田川には鯉も放流され、寺院の土塀や石橋と調和して、絶好の散策路・写真スポットです。

慈雲山 **善證寺** 浄土真宗本願寺派 黒田山 **常光寺** 真宗大谷派



石橋の年記銘 1732年



石橋の年記銘 1707年(但馬最古) 初代城主・太田垣光景の墓

虎城山 **勝賢寺** 浄土真宗本願寺派 見星山 **法樹寺** 浄土宗知恩院の末寺



年記銘はなし(他の石橋と同時期)



石橋の年記銘 1723年

桑山一重夫婦の五輪双塔 九代城主・桑山重晴(修理大夫)の嫡子

赤松広秀公供養碑 花塚・月塚・習田雪峯顕彰碑

## J R竹田駅 (わだやま観光案内所)

竹田駅舎には訪れた人に郷愁を感じさせる風情があり、明治39年の開通当時の鉄道の姿を今に留めています。和田山行きホームの待合室は、播但線開通当初から残る歴史遺産で、かつて柱には明治39年4月竣工のプレートがありました。待合室にはコインロッカーと自動販売機もあり、駅舎内に観光案内所も設置されており、竹田城跡、立雲峡、市内観光地の案内などを行っています。

開館時間  
9:00~17:00 (4~11月)  
9:00~16:00 (12~3月)

休館日 年末年始



### 恋人の聖地

平成24年4月に雲海に包まれた竹田城跡が、プロポーズの場所にふさわしいとNPO法人地域活性化支援センターから「恋人の聖地」に認定され、銘板を授与されました。

J R竹田駅前にモニュメントが建立されています。



## 旧木村酒造場 E N、情報館 天空の城

約400年の歴史をもつ旧木村酒造場が、複合商業施設「E N」として新しく生まれ変わりました。

※ホテル、レストラン、カフェ、竹田城資料館、情報館 天空の城(裏面に詳細あり)など



## 散策の休憩処 喫茶・食事処・おみやげ処・宿泊処

### A あったかプラザ 079-674-2606

障害者授産施設等で作られた製品を展示・販売しています。明治時代の旧医院を改修した建物も趣があり、散策の休憩や地元の人々の憩いの場として賑わっています。

人気メニューは手作りのぜんざい、ケーキセット、うどんなど

[休]月・木曜日 [時間]9時30分~16時45分 ※ラストオーダーは16時30分

### B 寿限無(じゅげむ) 079-674-2910

お好み焼き店。えび・いか・たこ・ミックス各種お好み焼き、焼きそばを安価で提供しています。鉄板焼き、一品料理も豊富です。

[休]月曜日 [時間]11~14時、16~21時 ※月曜が祝日の場合は翌日休み

### C 竹田町屋カフェ寺子屋 079-674-1255

日替わりランチ、ケーキセットのほか天空サイダーなど、オリジナリティ溢れるメニューが明治の古民家で味わえます。

[休]不定休 [時間]10時~17時 ラストオーダー:16時30分

### D 竹田町屋寺子屋はな亭 079-674-0558

明治の古民家を改装した、1日2組限定のお宿。お部屋は、5名まで宿泊可能なメゾネットタイプの「天」と2名利用のフローリングタイプ「宙」のみ。各部屋には信楽焼きの湯船があるので、ゆっくり過ごしていただけます。

### E 中井屋旅館 079-674-2030

創業明治6年の旅館で、一角で食堂を営業しています。夕方からは地元住民の憩いの場として賑わっています。お酒、うどん、どんぶり等

[休]土曜日 [時間]17時~22時 ※土、日、祝日は昼の時間帯も営業しています

### F 竹田インキュベーション「段々」

台湾cafe「福苗」(10:00~16:00)、パン工房「莓一笑」(7:00~19:00)、おみやげ「辻処ぼん」(10:00~19:00)、オリジナルたい焼き「真菜焼」(9:30~17:00)の4店舗が入っています。定休日は木曜日(祝日の場合は翌日)。

### G 虎臥屋 079-674-1717

壁一面に、四季の竹田城跡の写真が展示してある休憩所。名物「とらふす焼き」や珈琲、軽食、お土産があります。コインロッカーで荷物預かりも行ってきます。元気井も人気。

[休]水曜日 [時間]9時~16時

### H そば処 伊とう 079-670-6770

寺町通りの虎臥城公園の隣の古民家を改装したそば屋さん。メニューは、もりそばと温そば、トッピングそば。そば屋さんのカレーライスなど、他メニューも充実。

[休]水曜日 [時間]10時~17時30分

連絡先 **情報館 天空の城** (和田山町観光協会) 079-674-2120  
兵庫県朝来市和田山町竹田363

作成 竹田地区まちづくり推進協議会  
2007年3月 第1版作成 2015年11月 第13回改定